勿来第一中学校　進路だより　第４号

「１５の春」

令和２年　　６月　２日（火）
発行者：進路指導主事　宮内雅弘

ここまで学校の方に届いている**各種奨学生関係の募集案内**をご紹介します。希望される方は、応募資格や条件等を確認の上、早めにご相談ください。**応募期限の１週間前までには書類を揃えて申請**したいと思います。

＜あしなが育英会高校奨学生募集（無利子貸与＋給付型）＞

○資格：中学３年生で、高等学校（定時制・通信制を含む）、高等専門学校、大学受験資格を得られる３年生の専修学校高等課程に進学を希望している生徒で、かつ次に当てはまる人。

・保護者（父または母）が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。

○応募：所定の願書に必要事項を記入の上、進路指導担当まで提出。（希望者は担任を通して申し出る）

○期限：第１次；R2 年７月 31 日。第２次；R2 年 12 月 15 日。第３次；R3 年２月 29 日。（当日消印有効）

＜「公益信託カトリック・マリア会・セント・ジョセフ奨学育英基金等助成対象者の募集」＞

○資格：わが国の小中学校に在学する児童・生徒であること（学年は問わず）。
経済的理由により、就学困難な事情があること。（原則として、世帯収入３５０万円程度以下とする）
向学心に富み、就学を継続できる見込みがあること。

○人数：小学生・中学生は合わせて１８名程度。（推薦は各校３名を上限とする）

○給付：月額２万円。（返済不要）。他の奨学金との併給は可能だが、兄弟姉妹の同時申請はご遠慮ください。

○応募：学校を経由して申込み。応募期間は５／１１（月）～７／３（金）（希望者は担任を通して申し出る）

＜公益財団法人加藤山崎教育基金　第１２回加藤山崎修学支援金＞　採用予定人数：約３００名

給付期間は在学学校卒業までの期間（返還不要）
給付額は中学生：年額５～７万円高校生：年額５～10 万円

○資格：次の（１）～（５）の全てに該当する者
（１）日本国内の学校に在学する中学生
（２）学習に意欲的または成績優秀で品行方正である者
（３）前年度の評定平均３．０以上の者　　（４）教育関係費の支援を特に必要とする家庭において、将来が期待される者
（５）学校長が推薦する者（１校に付き３名まで推薦可能）

＊　他団体等の奨学金との併給は「可」ですが、団体によっては他の団体との併給を認めない場合があるので注意。世帯年収（控除後）は２００万円未満を目安とする。

○応募：令和２年６月２６日（金）１７：００。学校よりオンラインにて提出。（希望者は担任を通して申し出る）

＜公益財団法人　交通遺児育英会＞

○資格：保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます。＊本会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別第１及び第２の第１級から第７級までの障害、又は、身体障害者福祉法の第１級から第４級までの障害です。

（１）予約応募：令和３年４月に高校・高専に進学予定の中学３年生　　（２）学力の基準はなし
（３）保護者の収入基準（３人世帯の目安）＊遺族年金や障害年金は考慮しない
・給与所得者　７８０万円（源泉徴収票の支払金額）以下　　・給与所得者以外　３６０万円（所得証明書の所得金額）以下
（４）１人の奨学生への貸与期間・貸与総額の上限は９年間、８１２万円
（５）高校奨学生としての総貸与期間は全日制で３年間（高等専門学校は５年間）
（６）補償金等の受取額は選考基準に関係なし。　　（７）他の奨学金との併用可

○応募：第１次募集：令和２年８月３１日　第２次募集：令和３年１月３１日（希望者は担任を通して申し出る）

学校に募集要項が届いています。不明な点などは、学校（進路指導主事、宮内）までお問い合わせください。

勿来第一中学校　進路だより　第５号

「１５の春」

令和２年　６月　２日（火）
発行者：進路指導主事　宮内雅弘

現段階ではまだ正式な通知はありませんが、今後、夏休み期間中を中心に各種高等学校等から体験入学実施の案内が届く予定です。その案内については本通信「１５の春」を通してお知らせし、し申し込みを受け付けますが、今後の入試等に向け、今のうちから**下記の内容を熟読の上、参加する学校の検討などをお願いします**。

＜これから行われる体験入学に関して＞

１．体験入学のねらい

⑴　中学生側：受験を考えている高校等に実際に訪問し、施設見学や体験を通して、その学校についての理解を深め、志望校を明確にさせることです。

⑵　高校側：自校の学校の説明や体験授業、部活動の紹介を通して、中学生やその保護者の方々に学校の特色や良さを理解してもらった上で、より多くの中学生に興味関心をもってもらうことです。また、体験入学参加者を「**本校を受験すると考えているもの**」ととらえ、参加者の様子を**よく観察する機会**でもあります。

２．参加申し込み

⑴　本通信で順次お知らせし、申し込みを受け付けます。**期日は厳守**でお願いします。

⑵　生徒の皆さんは、なぜその学校の体験入学に参加したいのか明確な目的意識をもって参加しなければいけません。保護者の方とよく話し合い、**保護者の方の責任で記載**してください。生徒自身が申込用紙を書いて担任に提出し、あとで保護者は我が子がその高校の体験入学に参加することを知らなかった、という事例が過去にありました。**申込書の記載押印も保護者の方がお願いします。**

⑶　**申込をした場合は必ず参加（保護者の場合も）**です。申し込みをしていない学校には参加できません。**先々の日程等をよく確認**をして申し込んでください。

⑷　トラブル防止のため、**申込書は必ずペン書きで、訂正は二重線で消して、訂正印を押してください**。

３．参加方法

⑴　**現地集合・現地解散**です。基本的に**中学校の教員は現地での集合確認のみ**を行い、自宅と会場校の間の交通手段は**生徒と保護者の間で相談**し決めていただきます。また、校内や学校周辺への車の乗り入れを禁止している学校があります。その場合は**参加を希望される保護者の方も生徒と同様に公共の交通機関や徒歩での移動**となります。ご注意ください。

⑵　**服装は夏季制服**です。ネームプレートは着用しません（本校では、ネームプレートの着用は校内のみ）。男女ともに、**上着の中には本校指定の黒半袖シャツを着用せず、白色の肌着やインナーなどを着用**させてください。また、**靴下は白のスクールソックス**とし、ショートソックスなどといった、くるぶし付近の長さのソックスはやめてください。

⑶　**荷物は背負いカバンに入れて参加**します。特に、**カバンのひもの長さ**は長すぎない、お守り以外の**アクセサリー等**はつけない、カバンの**ふたの内側に落書きや華美なブロマイド**などを挟んでいたりしない、といった項目については学校でも指導していますので、ご家庭でも確認してください。

⑷　安易な理由による欠席は相手校に対して悪い印象を与えます。また、**急病等やむを得ない場合の欠席は、必ず勿来一中へ連絡**をしてください。中学校より欠席の連絡を入れます（保護者の参加についてもです）。

４．その他、お願い

いわき市外などの学校は、体験入学のお知らせが中学校に届かないこともあります。希望がある場合には**個人で申し込みの手続き**を行ってください。また、**その旨の連絡を必ず学級担任に**してください。

＊「茨城キリスト教学園高等学校学校見学会・部活動体験会」の参加申込は**７／６（月）朝８：１５校内〆切**とします。期間がありますので申込忘れのないように。詳しくは、本日配付のパンフレットをご覧ください。